

2025年5月8日

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	上社ウェルまちビーイング	
まちづくり活動名	「一人一人の声」がまちを育てる！ウェルまちビーイング	
活動地域	名古屋市名東区上社学区	
活動の背景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 昨今、自治会への加入世帯の減少や、自治会役員や組長の高齢化が目立ち、特に次世代の役員の担い手が激減してきている。したがって、地域住民の声が自治体に届かず、まちの環境改善や問題の解決につながっていない現状がある。	
目的・目標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください） ■目的 まちに関わる人¹⁾を対象に声を拾い、彼らが望むまちのウェルビーイングを実現する。 ■目標 まちに関わる人の声の収集だけでなく、実行に向けて話し合い、活動し成し遂げることを目標とする。 ■成果 まちに関わる人たち「一人一人の声」が作るオリジナリティーのあるまちができあがる。 1) 定住人口だけでなく関係人口含む	
活動内容	（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。） 8月3日に上社学区連絡協議会が主催する「上社盆踊り」及び、11月8日に名東生涯学習センターで開催される「ふれあい生涯学習まつり」にてまちに関わる人の声を集める「まちづくり絵馬²⁾」のイベントを行う。絵馬に書かれたメッセージは、インスタグラムを通じて公表するとともに、意見をまとめて上社学区の各自治会と協力し実現できるか、実現するためには、どうしたらいいかなどを話し合い、計画を立てて実行する。 2) 「まちづくり絵馬」とは、絵馬の形式を用いてまちについて「本当はこうなって欲しい」などといった、住むまちへの想いを絵馬を通して言語化を促しながら、その書かれた言葉をきっかけに参加者や主催者とともに「どうしてそう書いたのか」などを深掘りし、まちについてのコミュニケーションを活発にしていくためのイベントのこと。その過程で同じまちに住む人同士でもお互いにどんなことをまちに対して思っているのかを知っていったり時には話し合ったりすることを目的とする。	
活動予定期	2025年 6月～2026年 2月	
助成金交付申請額	50,000 円	※1 回目（上限 5 万円） ※2 回目、3 回目（上限 10 万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) 次世代を取り込むには、次世代が抱く「自治会」にたいする固定観念や苦手意識から離れた場所からアプローチすることが必要である。 まちづくり絵馬は、老若男女から意見を拾うことができるツールであり、これまで自治会の会議にはあがってこなかった意見も拾える可能性が高い。 まちづくり絵馬の制作、運搬、運用のための資金、広報のためのチラシ及びポスター制作代、その後意見をまとめ、実現する際の会議場代（名東生涯学習センターまたは、ZOOM会議）を必要とする。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) 資金計画は予算案を参照ください。 人員は現在最低限です。運営をしていく中で活動に賛同し協力してくれる会員を増やす。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。) まずは、名東生涯学習センターが位置する上社学区内の社が丘3丁目を中心に活動を開始する。つぎに、まちづくり絵馬を通して得た意見を、社が丘3丁目自治会と協力して具体化する方向で進める。次年度には上社学区全体へ展開し、実現したい「声」の内容に合わせて、自治会に加え、PTA、連絡協議会、おやじの会、地域企業の組合、名東区、名古屋市など行政との連携も含めて広げていく。2025年以降も、毎年名東生涯学習センターの「ふれあい生涯学習まつり」において定点的調査活動を継続すると共に定点的データ分析を行う。まちづくり絵馬に記載された「一人一人の声」がまちの形成と発展に寄与していることを実感してもらおうことを目指す。	

- 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
名古屋生涯学習センター	「ふれあい生涯学習まつり」でのイベント参加について打診した。(2025/4/9)
上社学区連絡協議会	「上社盆踊り」でのイベント参加について打診した。(2025/5/2)

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2025	4	・団体立ち上げ	・立ち上げメンバーをそろえる ・名古屋生涯学習センターと上社学区連絡協議会にイベントの開催を打診
	5	・助成金申請 ・役員会議	・申請書を提出 ・毎月行う（以降記載なし）
	6	・実行委員会出席	・名東生涯学習センター「ふれあい生涯学習まつり」会議出席 ・「上社盆踊り」実行委員会会議出席
	7	・まちづくり絵馬制作開始 ・実行委員会出席 ・広報	・名東生涯学習センター美術室利用し、絵馬の制作を行う。 ・名東区校長会にチラシ配布許可申請 ・チラシ制作、ポスター、SNSによる拡散
	8	・「上社盆踊り」 ・結果報告	・まちづくり絵馬イベント、及び出店 ・絵馬の内容をSNSにアップロード
	9	・データの集計、分析	・データを元に住民の声実現への取り組みに入る
	10	・広報	・チラシ制作、ポスター、SNSによる拡散
	11	・「ふれあい生涯学習まつり」 ・結果報告 ・データの集計、分析	・名東生涯学習センターにて「まちづくり絵馬」イベント実施 ・絵馬の内容をSNSにアップロード ・データを元に住民の声実現への取り組みに入る
2026	12	・各自治会への働きかけ ・現状報告	・自治会長らへ、来年度の企画案や予算案、自治会員らの賛同が得られるかどうか等手配 ・名古屋都市センターへの中間報告
	1	・ミーティング ・役員会議	・上社学区自治会役員とのミーティング
	2	・ミーティング ・総会 ・最終報告	・上社学区自治会役員とのミーティング ・上社ウェルまちビーイング会員による総会の開催 ・名古屋都市センターで最終報告
	3	・役員会議 ・報告会	・名古屋都市センターで報告会

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				50,000
活動経費の内訳	印刷製本費	「上社盆踊り」にてまちづくり絵馬実践1回目イベント用	チラシA4両面4色（200部） ポスター片面4色（10枚） -まちづくり絵馬製作費 絵馬代（切り抜き加工貼りパネ@100円X100） 紐代、マジック代 -絵馬ラック材料 絵馬をかけるラック用木材 ジョイント金具、釘、ねじ -照明用ランタン@2,500円X3	2,000 5,000 10,000 1,100 4,000 2,500 7,500
	物品費			
	使用料及び賃借料		名東生涯学習センター美術室代午後1回分	2,200
	保険料		傷害保険（イベント時） @5,000円×2	10,000
	印刷製本費	「ふれあい生涯学習まつり」にてまちづくり絵馬実践イベント用	-まちづくり絵馬製作費 絵馬代（切り抜き加工貼りパネ@100円X100）	10,000
	消耗品費		イベント会場で参加者にふるまうお菓子代	3,000
	使用料及び賃借料		自治会役員とのミーティング名東生涯学習センター会議室代午後2回分 会議室代（1,200円×2）	2,400
支出合計				¥ 59,700.-

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。